

News Release

HITACHI
Inspire the Next

2016年9月1日
日立マクセル株式会社

机にも投写できるポータブル・超短投写 LED プロジェクターを発売 スマート端末とワイヤレスで簡単接続、独自技術により明るい場所でも鮮明な映像を投写



「SP-1J」本体外觀図



持ち運びできるコンパクトな筐体

日立マクセル株式会社(取締役社長:勝田善春/以下、マクセル)は、持ち運びが容易で、壁や机上など、さまざまな場所に、最大 50 型の大画面を投写できるポータブル・超短投写 LED プロジェクター「SP-1J」を 10 月より発売します。



●スマート端末を、ワイヤレス接続して机上に投写
面倒な接続不要。大画面でミスコミュニケーションをなくします。



●明るい場所でも鮮明な映像を投写
室内の明るさに応じて、自動で最適な映像に補正します。



●薄型軽量 1.2kg、ビジネスバッグに入れて出張先のプレゼンも楽々
LED 光源を採用。電源を入れてすぐに映像が表示されます。

「SP-1J」使用シーンと主な特長

■ 型式および概略仕様

型式	光源	質量	解像度	画面サイズ	本体希望小売価格	発売日
SP-1J	3色LED	1.2kg	WXGA相当	36型～50型	オープン価格	2016年10月

超短投写プロジェクターは、限られたスペースで大画面の映像を投写できること、発表者の影が映りこみにくいことなどの特長があり、ビジネスや教育の場で本格的な活用が始まっています。

このたび発売する「SP-1J」は、日立独自の光学技術を搭載することで、従来の超短投写プロジェクターの約1/3の質量*1を実現しました。本体は丸みをおびたコンパクトなデザインで、厚さ65mm*2、重さ1.2kgと持ち運びも容易です。また、縦置きして机の上に36型の大画面映像を投写できるため、今までのディスプレイでは実現できなかった新しい使い方を提案します。例えばグループミーティングの際、机の上に映像を投影することで、全員が同じ映像を見ながらフェイスツーフェイスで議論ができるため、ミスコミュニケーションを防ぎ、生産性の高い会議が行えます。また、スマートフォンやタブレット端末とワイヤレス接続ができるため、出張先であっても手持ちのスマート端末から壁や机に大画面プレゼンが可能になります。

光源には赤色、緑色、青色の3色LEDを採用しています。色再現性が高く、電源を入れるとすぐに明るくなり、鮮明な映像が表示できます。

そのほか、スマートフォンやタブレット端末を「SP-1J」にタッチするだけで無線接続ができるNFC(Near Field Communication)機能*3や、1Wのスピーカーを搭載しています。また、日立独自の映像処理技術である「HDCR(High Dynamic Contrast Range)」を初めて自動化しました。周囲の明るさ・暗さを問わず、外部環境に合わせた最適な映像を表示させることができます。

日立は、2008年に独自の「自由曲面レンズ・ミラー」を世界で初めてプロジェクターの投写光学系に採用した超短投写プロジェクターを発売し、以来、ビジネスや教育現場などで超短投写の需要を喚起するとともに、機能や操作性の向上を図ってきました。今後も、これまで培った技術力を活かし、お客様のニーズに対応した製品を提案していきます。

*1 約1/3の質量: 当社製超短投写プロジェクター「CP-AW312WNJ」との比較において。

*2 厚さ65mm: 突起部含まず。

*3 NFC機能: NFC対応のスマート端末が必要です。iPhone6、6S、SEのNFC機能には非対応です。

■他社商標注記

・記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問合せ先

家電ビジネス情報センター

電話:0120-3121-19 (フリーコール)

時間:9:00～17:30 (日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

■日立プロジェクターホームページ URL

URL: <http://www.hitachi.co.jp/proj/>

以上

■新製品の主な特長

1. 簡単に縦置きして机上投写が可能

「SP-1J」では小型軽量かつ超短投写の特長を活かし、壁面だけでなく、机の上にも簡単に映像が投写できます。スクリーンや投写するための壁面がないところでも、セット底面にある縦置きスタンドをひねるだけで本体を縦置きして、すぐに机上へ投写することができます。



縦置きスタンドを 90 度回転



机上への投写イメージ

2. スマートフォンやタブレット端末と簡単にワイヤレス接続が可能

(1) スマートフォン、タブレット端末からダイレクトにワイヤレス接続(Miracast™ 対応)

「SP-1J」は、Miracast™ 機能を搭載しています。Miracast™ 対応のスマート端末があれば専用アプリケーションをダウンロードする必要がなく、端末の Miracast™ 機能をオンにするだけで、ワイヤレスで映像投写*4ができます。スマート端末に表示されている映像や音声をそのまま「SP-1J」から投写することができる上、転送スピードも速いため、ネット上の動画もスムーズに視聴可能です。

*4 ワイヤレスで映像投写: スマート端末の Miracast 機能を有効にするには、スマート端末の取扱説明書をご覧ください。
※ネットワーク環境によっては正常に通信できない場合があります。

(2) 専用アプリケーションを用いたスマートフォン、タブレット端末とのワイヤレス接続

専用のアプリケーション「Link +」*5 (無償)を利用することで、手持ちのスマートフォンやタブレット端末とワイヤレス接続できます。Web 画面やその場でカメラ撮影した映像も投写できるので、ミーティングの場で Web サイトを確認したり、紙の資料をカメラで撮影して「SP-1J」から大きく投写する「書画カメラ」のような使い方も可能です。

また、「Link +」を起動した状態で、スマートフォンやタブレット端末などのスマート端末*6を「SP-1J」にタッチするだけでワイヤレス接続ができる NFC(Near Field Communication)機能を搭載しました。端末を「SP-1J」にタッチするだけで、端末内の写真や動画*7、PDF ファイルなどの資料をワイヤレスで転送、投写します。

面倒な設定なしで、簡単にスマート端末の映像を「SP-1J」から投写することができます。



そのまま画像を転送。

「Link+」と NFC 機能を用いたワイヤレス接続の様子(イメージ)

*5 「Link+」: 対応 OS は、iOS5.1.1 以降、Android2.3 および 4.0 以降、Windows7 以降。

*6 スマート端末: NFC 対応のスマート端末が必要です。iPhone6、6S、SE の NFC 機能には非対応です。

*7 動画: mp4 形式のみ対応。

3. 独自の映像表示技術により明るい場所でも鮮明な映像を投写

(1) オート HDCR 機能

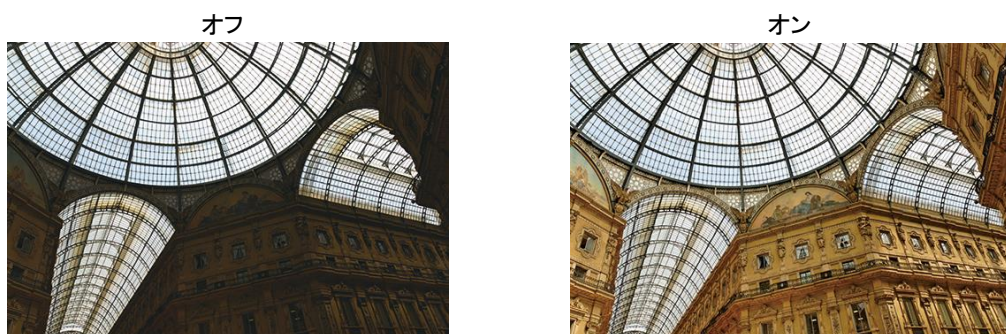
スクリーンに映像を投写するプロジェクターは、外光や照明の影響で、映像の暗い部分が不明瞭になる傾向があります。「SP-1J」は、日立独自の映像処理技術「HDCR(High Dynamic Contrast Range)」を搭載し、映像の暗い部分の視認性を改善しました。

本技術は、「明るい場所でも見やすい映像技術の開発とプロジェクターでの実用化」として、「平成 27 年度電気科学技術奨励会会長賞」を受賞しました。

従来の映像設定では画面全体を一様に補正するため明るい部分の階調が損なわれてしまうのに対し、「HDCR」は映像の特徴を解析し、独自の補正をかけることで、明るい部分の階調感を損なわずに暗い部分の視認性を改善します。

さらに、「SP-1J」では、この機能を初めて自動化しました。(「オート HDCR」機能)

周囲の明るさ・暗さを問わず、外部環境に合わせた最適な映像を表示させることができます。



「HDCR」による映像補正のイメージ: オフ(左) オン(右)

(2) ACCENTUALIZER(アクセントライザー)機能

日立独自の高画質補正回路技術「ACCENTUALIZER(アクセントライザー)」機能により、画像の陰影感・精細感・光沢感にアクセントを与え、見やすい映像表示を実現します。



「アクセントライザー」による映像表示イメージ: オフ(左) オン(右)

4. ランプ交換不要な高発色 3 色 LED を採用

光源には、赤色・緑色・青色の 3 色 LED を採用しています。色再現性が高く、電源を入れるとすぐに明るくなり、鮮明な映像が表示できます。また、LED 光源は長寿命(20,000 時間が目安)であるため「ランプ切れ」の心配がありません。

5. USB メモリの画像データをダイレクト表示(PC レスプレゼンテーション機能)

画像データなどを保存した USB メモリを「SP-1J」の USB 端子に直接接続することで、メモリ内にある画像や映像を表示*8 させることができます。画像データをエンドレスで再生することもできるので、展示会やデジタルサイネージなどにも利用できます。

*8 メモリ内にある画像や映像を表示: JPEG、BMP、PNG、GIF、MOVIE(.avi、.mov)形式に対応。

6. ジェスチャー*9による画面スライド操作

「SP-1J」の投写画面上で、手のひらを「右」から「左」(もしくは「左」から「右」)へスライドさせることで、投影画面のスライド「送り」(もしくはスライド「戻し」)ができます。

表示スライドを切り替える際に、パソコンのキーボード操作やマウス操作の必要がなく、直感的に操作することで、ミーティングやプレゼンに集中することができます。



スライドジェスチャー操作の様子(イメージ)

*9 ジェスチャー:工場出荷時は、ジェスチャー機能は無効となっています。メニュー画面からジェスチャー機能を有効にしてください。
※PC レスプレゼン、Link+接続、およびコンピューター入力端子または HDMI 端子接続と同時に USB ケーブル接続した場合のみ使用できます。

7. エコモード搭載で環境に配慮

「SP-1J」は消費電力約 100W を実現しました。さらに、メニュー画面からエコモードを選択すると、LED 光源の出力が抑えられ、通常動作時に比べて消費電力を約 4 割削減することができます。

8. その他の機能

(1) 多彩な映像モード

ホワイトボードや黒板をスクリーンとして使用する場合に映像を見やすくする「ホワイトボードモード」「黒板モード」や、「シネマモード」「ダイナミックモード」「ナチュラルモード」など多彩な映像モードを 8 種類内蔵しているので、用途や設置環境に合わせて美しく見やすい映像を提供します。

(2) 豊富な入力系統

Android™ 端末を中心に採用が進む MHL 端子や、パソコンで広く普及するアナログ RGB(D-Sub15pin)端子、HDMI 端子、USB 端子を使った映像伝送(USB ディスプレイ機能)、ワイヤレス接続など、さまざまな入力系統をサポートしています。

(3) 強固なセキュリティ機能

盗難対策として、無信号時やスタートアップ時に社名ロゴなど任意の映像を表示させる「マイスクリーン」、「SP-1J」の利用者を制限する「パスワード」などのセキュリティ機能を搭載しています。

■ 他社商標注記

- DLP® および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。
- Android™ は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- iPhone は米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- Windows®は、米国またはその他の国における Microsoft Corporation の登録商標または商標です。
- HDMI®は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- MHL®は、MHL, LLC の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Wi-Fi® Miracast™ は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- その他の社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

■主な仕様

型式		SP-1J
表示方式		DLP®方式
表示素子	パネルサイズ	0.45 型 × 1(枚)
	画素数	1,039,680 画素(WXGA 相当)
光源		3LED(赤、緑、青)
投写画面サイズ		36～50 型
光出力*10		500lm
スピーカー		1.0W (モノラル)
対応走査周波数	水平	15-106kHz
	垂直	50-120Hz
映像/音声 入出力 端子	コンピューター入力端子	D サブ 15 ピンミニ × 1 系統
	デジタル入力端子	HDMI(HML 兼用)端子 × 1 系統
	音声入力端子	ステレオミニ端子 × 1 系統
USB TYPEA		USB-A × 1 系統 (PC レスプレゼンテーション用)
USB TYPEB		USB-B(mini USB) × 1 系統 (マウスコントロール、USB ディスプレイ用。ただし同時使用は不可)
Wi-Fi®(無線 LAN 規格)		IEEE 802.11 a/b/g/n に準拠、Miracast™ に準拠
使用温度		10～35°C (映像モード、またはピクチャーオプティミゼーションの設定で、周囲温度 27～35°C の場合には自動的にエコモードに切替わります)
電源		AC100V(50 / 60Hz)
消費電力		100W (動作時) / 0.5W (待機時)
外形寸法(W × H × D)		265mm × 65mm × 198mm (突起部含まず)
質量		約 1.2 kg
付属品		リモコン(電池入り)、電源コード(1.8m)、3 芯 2 芯変換プラグ、 コンピュータケーブル(2.0m)、かんたんガイド(保証書付き)

*10 光出力: 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。
測定方法、測定条件については付属書 2 に基づいています。設定は、「映像モード」:「デイトイム」、「エコモード」、「ノーマル」。

※ 予告なく仕様を変更する場合があります。

以 上

ニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL等)は、発表日時点のものです。
予告なしに変更され、発表日と情報が異なる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
